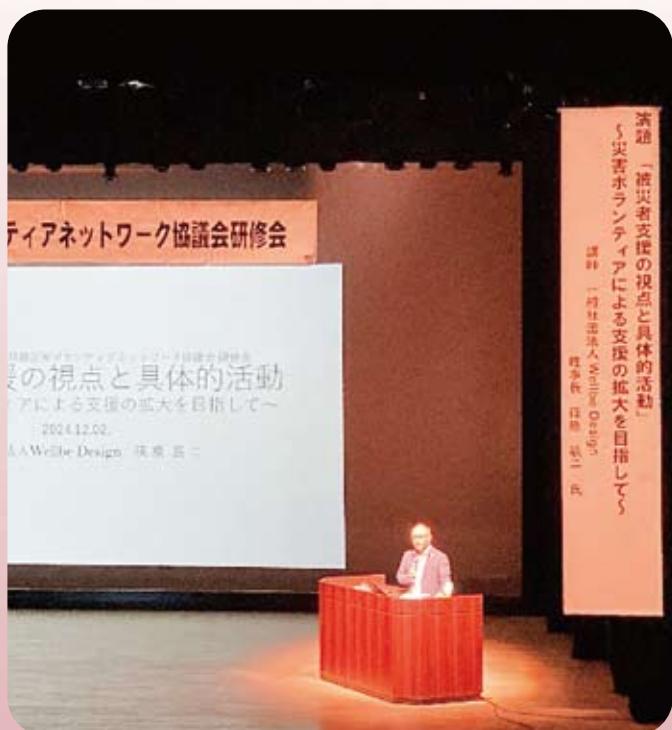


め る へ ん
社協発



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL 72-5513 FAX 72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合センター内)

災害ボランティアによる支援の拡大を目指して ～玖珠郡災害ボランティアネットワーク協議会第2回研修会～



参加された方から「具体的な活動を計画に反映させ、行政・関係機関で共有すべき」「災害時の対応で、何が必要とされるか知ることができた」「災害ボランティアは家の片づけだけではないと分かった」等の感想が寄せられました。

参加団体の中には、任期や異動等あるため、なぜ協議会に属し、連携が必要なのか、再認識する良い機会となりました。

12月2日、玖珠郡災害ボランティアネットワーク協議会の第2回研修会が、メルサンホールで開催され、郡内49団体から約200名の方々が参加しました。この研修は、一般社団法人Weibe Design理事長 篠原辰二氏による「被災者支援の視点と具体的活動」と題した講演で、実際に発生した災害を例に、どのような支援が必要か、誰がどう対応したのか、具体的に説明をいただきました。また、「復旧ロードマップ」「被災後すべきこと」が記載された資料を参加者全員に頂きました。

参加された方から「具体的な活動を計画に反映させ、行政・関係機関で共有すべき」「災害時の対応で、何が必要とされるか知ることができた」「災害ボランティアは家の片づけだけではないと分かった」等の感想が寄せられました。

参加団体の中には、任期や異動等あるため、なぜ協議会に属し、連携が必要なのか、再認識する良い機会となりました。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

会長 濱田淳



皆様方には、健やかに新年を迎えたこととお慶び申し上げます。
また、旧年中は、当会に多大なるご支援とご協力を賜り、衷心よりお礼申し上げます。

さて、町内を見渡しますと、少子高齢化や人口減少の中、物価高騰などの影響を受けて、地域での暮らし向きは、一段と厳しさを増しております。とりわけ、当会に寄せられる様々な相談の中には、在宅生活に関わる不安の蓄積や孤立感の深まりがあるものと思われます。

そのような中で、昨年は、複雑に絡む相談事にチームで支援できるよう、玖珠町から「重層的支援体制整備事業」を当会が本格的に受託するようになりました。また、全町に広げるべく推進してきました「くらしのサポートセンター」が、北山田地区で今春の設立が見込まれることは、5年を経ていよいよ総仕上げとなり、地域を愛する皆様の熱き思いが実を結んだものと改めて敬意を表するところでございます。

また本年は、第六次地域福祉活動計画の中間年となることから、計画のテーマである「支え合い」、「安全・安心」そして「地域で活躍」の具体策を前進させるべく、行政との連携のもと、地域の皆様と一緒に活動してまいります。

合わせて、今日の自然災害への備えとして、地域のおける普段からの「声掛け」や「防災避難訓練」をはじめ、災害時の被災者支援についても、しっかりと取り組んでまいりますので、引き続き本年もよろしくお願い申し上げます。

福祉へのご協力 ありがとうございます

11月10日(日)に開催された「童話の里くす」健康福祉フェスタで、福祉関係者が表彰されました。

《表彰者》
(写真右から)

吉住 美鈴 (室町4)
日隈千代美 (旭谷)
衛藤 美雪 (中山田)
佐藤 清子 (唐杉)



《感謝状》



社会福祉事業協力者

山口 樺 (合町)
浅田 健治 (昭和町6)
(敬称略)

”じゅーいち“元気アップ広場

今回紹介する”じゅーいち“は、今年で活動7年目を迎えた「矢野サロン」の皆さんです。

矢野サロンは毎週日曜日の午前8時から矢野公民館で開催されており、およそ15人の参加者がめじろん体操に取組んでいます。また、毎月20日には皆さんでゲームやお茶飲み会をして和気あいあいで楽しんでいます。参加者からは「帰つて仕事をしよう」という気になる。「一日の意気込みが違う。」「じつと一人でいるより、あしゃべりしたほうがいい。」と喜びの声をお聞きしています。

健康づくりや介護予防に興味関心のある方は、身近な場所で”じゅーいち“参加してみませんか。



不登校・ひきこもり支援 講演会 「人と人を紡ぐドローン～私の体験から言えること～」

昨年11月30日(土)、不登校、ひきこもり支援の講演会と体験会がありました。講演会では、講師の佐藤氏より実体験から感じた親としての苦悩や子を思う気持ち、苦しい状況の中でドローンが1つの希望を見出してくれたことなどについてお話を聞いていただきました。途中、小さなドローンを実際に飛行させる場面があり、「私と息子を繋いでくれた大切なドローン」と紹介がされました。掌に乗る小さな機械ですが、大きな役割を果たしてくれたそうで、改めて『福祉×ドローン』の可能性について感じることができました。

後半の体験会では、参加された皆さんが笑顔でドローンの操作をされており、老若男女問わずに楽しめるを感じていただくことができたのではないかと思います。ドローンはあくまでツールの1つではありますが、福祉現場においても様々な効果が期待されます。福祉現場におけるドローの可能性について、引き続き研究していくたいと考えています。



著作者: wirestock／出典: Freepik



”じゅーいち“についてのお問合せ

玖珠町社協では”じゅーいち“についての事前説明会を随時行っていますので、お気軽にお問合せ下さい。

玖珠町社会福祉協議会 0(72) 5513 7154

介護保険のお話

47



介護に関わる専門職の紹介（その2）

今回は、介護支援専門員（ケアマネジャー）の紹介の続きです。

前回はケアマネの主な仕事を3つ紹介しましたが、今回はそのほかの仕事を2つ紹介したいと思います。

①介護事業者と利用者さんの間の調整

利用者さんと介護サービス事業者（デイサービスやヘルパーなど）との間にあって、スムーズに必要なサービスが提供されるように連携・調整をはかる役割があります。

利用者さんから受けた利用時の困りごとや相談を、介護事業者と共有するように働きかけたり、利用者さんが適切なサービスを受けられているかチェックします。

②退院支援・医療機関との連携

担当している利用者さんが入院した場合、退院後に必要なサービスを受けながら生活できるよう医療機関と連携してケアプランを調整します。

入院時の病状や利用者さんの状態について情報を収集して、必要なサービスを受けられるように介護事業者に連絡し、サービスを調整します。例えば、杖で歩いていた方が、車椅子になった場合に家にスロープを設置するように業者さんを紹介したりします。

このようにケアマネージャーは利用者さんの相談に応じて、状態を把握し、自立した生活が送れるよう支援するお仕事です。介護が必要になっても自分らしく生活できるように、相談できる、なくてはならない仕事ですね。

☆ 玖珠町ファミリーサポートセンター ☆

まかせて会員養成講座 受講生募集

玖珠町ファミリーサポートセンターは、

保護者の急な用で一時的にあ子さんを預かって欲しい方（よろしく会員）と有料であ子さんを預かる方（まかせて会員）が、つながる地域のしくみです。

お子さんを預かる時間がもてる方、玖珠町の子育て支援にご協力いただける方

この機会に養成講座を受講し、「まかせて会員」として、活動を始めましょう。多くのご応募お待ちしております。

開催日時：令和7年1月31日(金) 9:00～16:00

開催場所：くすまちメルサンホール

応募資格：玖珠町内在住で20歳以上の健康な方・子育て支援に深い関心のある方
経験や資格は問いません

受講料：無料 ※ただし、会場までの交通費・昼食代は自己負担となります。

講座内容：玖珠町の子育て支援の現状・子どもの成長に伴う心と身体の発達、栄養と食生活、遊び・子どもに対する安全対策と応急処置

申し込み期限：令和7年1月24日(金)

受講希望者は下記までご連絡ください。



お問合せ・申し込み先：玖珠町ファミリーサポートセンター

事務局：玖珠町社会福祉協議会 TEL：0973-72-5513 担当：合谷

デイサービスだより



11月、この時期恒例の“干し柿”作りに挑みました。今年は干し柿が少なく、提供して下さった方々大変ありがとうございました。作業を分担し器用な手さばきで見事な干し柿の棚が完成です！利用者様から柿の皮も干して食べたり、柿の漬物もあると教えてもらいました。昔の人の知恵はすごいねえとお話ししながら出来上がった干し柿を美味しく頂きました。



「美味しい～！！」と大好評でした☆



秋の大運動会

玉入れと
パンのつかみ競争



アー！！
手につかん

手作りの巨大パン
ゲット！！

私はこれ！
顔と同じサイズ

カゴをめがけて！



よーいドン！

競技に
なると
真剣！！



老人クラブ通信

おめでとうございます

令和6年度玖珠町老人クラブ連合会

永年勤続理事・クラブ会長

中霜 隆夫 7年 帆足第二老人クラブ

米寿会員表彰

江藤フサエ	矢野 和子	穴井博太郎
安部 薫	安部富士子	竹下 博文
熊谷マチ子	渡辺 房子	後藤 政則
後藤 敏子	小野マキ工	小野モト工
河野 隆	瀧石 静子	加藤八重子
石井マサ子	高倉 輝孝	秋吉 道男
梶原ミヤ子	日隈 幸子	梶原千鶴
長野 玉子	梶原チサト	小野 清子
高田喜代巳	日隈 千城	瀧石 千鶴
齋藤 芳子	魚返 栄子	日隈 秀子
矢野 英男	森本 三幸	秋好 未男
藤原 春美	松本 廣美	山上 峰喜
轟 律子	平岡 キリコ	中村シヅエ
齋藤 律子	横山 和由	

(敬称略)

これからもお元気でご活躍してください。



玖珠町老人クラブ連合会

中霜隆夫理事 逝去



玖珠町老人クラブ連合会の現職理事としてご活躍されていました中霜隆夫さんが、7月20日に87歳をもつて急逝されました。

中霜理事は平成29年に理事に就任され、その功績は高く、町内のゲートボールの発展に寄与されたほか、森地区暮らしのサポートセンター設立に関わるなど高齢者福祉に多大なる貢献をされてきました。

個人の功績を偲び、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

愛の贈物

(令和6年10月15日
～令和6年12月14日)

香典返し

上の市3 麻生 浩 様

太田本村 角井 康政 様

小野原 衛藤 泰規 様

辰ヶ鼻3 能間 公光 様

中央町 石井 文代 様

室町1 藤野千代子 様

大分市 衛藤 和哉 様

早水 岐部 道雄 様

長野下 香下きり子 様

田町上 濱田 淳 様

四日市 河野 誠 様

寄付金

公益社団法人
日田玖珠法人会玖珠支部
年忘れ歌と踊り実行委員会

物品寄付

早野 平安部
四日市 長田 幸男
中山山の口受託組合
様 様 様



玖珠ロータリークラブ様、淨
(写真左)
土真宗本願寺玖珠組様より「地
域食堂などで使っていただきた
い」とお米を寄付していただき
ました。地域食堂の3地区代表
の方にお米が手渡されました。

ありがとうございました



継続的に当法人のフードバン
ク事業に支援をしてくださって
いる株式会社GOLD・SEA・HOLD-
INGSS様、クラブハウス玖珠支店
様より、今回もたくさんのお菓
子を寄付していただきました。

ご寄付のお菓子は、「もりも
り食堂」、「くすくす地域食堂
あそぼりや」、「ふれあい食堂
みかづき」、「光林寺みんなの
食堂」の4か所の地域食堂を通
じて子どもたちへプレゼントさ
れました。



今年も社会貢献活動の一環と
して実施したチャリティゴルフ
大会の益金を、公益社団法人日
田玖珠法人会玖珠支部様よりご
寄付いただきました。



このほか、昨
年に引き続き開
催したチャリ
ティーバザーに、
多くのご来場を
いただきました。おかげ
さまで目標額を
達成することができました。皆
さまのご協力に
心より感謝申
し上げます。

チャリティバザー総売上
290,495円

皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

1月・2月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
12 / 29	30 ■老人福祉センター休館日	31 ■老人福祉センター休館日	1 / 1 (元日) ■老人福祉センター休館日	2 ■老人福祉センター休館日	3 ■老人福祉センター休館日	4
5	6 ■老人福祉センター休館日	7 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	8 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	9 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	10 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	11
12	13 (成人の日)	14 ■老人福祉センター休館日 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	15 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	16 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	17 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	18
19	20 ■老人福祉センター休館日	21 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	22 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線)	23 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	24 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線)	25
26	27 ■老人福祉センター休館日	28 ■無料障害者年金相談(要予約) ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場(老人福祉センター)	29 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	30 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	31 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	2 / 1
2	3 ■老人福祉センター休館日	4 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	5 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線)	6 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	7 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線)	8
9	10 ■老人福祉センター休館日	11 (建国記念の日) ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	12 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	13 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	14 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	15
16	17 ■老人福祉センター休館日	18 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	19 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 ■無料法律相談(要予約)(ともに老人福祉センター)	20 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	21 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	22
23 (天皇誕生日)	24 (振替休日)	25 ■男性ふれあい広場(老人福祉センター) ■老人福祉センター休館日 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	26 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	27 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	28 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	3 / 1

謹んで新春のお喜びを
申し上げます。
本年もよろしくお願いします。
お願いいたしました。
—10115年の干支は「乙」(めのじゆ)、「巳」(めのじゆ)、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年だそうです。
「巳」は周囲との調和を保ながら田螺に向かって進んでいく力を表します。「巳」の蛇は古来より豊穣や金運をつかむ神様として祀られ、もじりの神聖な生き物です。たゞおこひの生命力があり、脱皮あるたびに傷が治癒する「い」とから再生のシンボルともされています。
「巳」の新年は、今までの努力が実を結び清々しい良い年にむけいことを願います。(一)



編集後記

